

# 震災時避難関連施設訪問 報告書

須恵区自主防災会

8月18日 金光学園こども園副園長  
8月22日 市立金光幼稚園  
8月24日 みわ記念病院 管理部部長  
医事課課長  
8月27日 金光学園中学校 事務長  
8月29日 市立金光中学校 教頭  
8月30日 市立吉備小学校 教頭  
9月 9日 ひらい動物病院 獣医

## ○金光学園こども園

運営・設備などは金光学園の管理下にあるが、学園本校と地理的に距離が離れている為、防災活動や避難計画は金光教と協力している。

金光学園としても防災計画は進めているが、事実上連絡が疎遠になっている。

現状で防災用備蓄品（食料など）は用意していない。

ヘルメット・防災頭巾など常備していない。

## 震災時避難経路

園内広場のポールスタンドの下⇒金光図書館南駐車場⇒金光教南側広場

震災時は避難場所で保護者が来るまで園児を保護する。

## ○市立金光幼稚園

園長が金光小学校校長と兼務の為、隣接している小学校と防災活動は協力する。

幼稚園単独の避難訓練と小学校と共同の受け渡し訓練を行っている。

現状で防災用備蓄品（食料など）は用意していない。

ヘルメット・防災頭巾など常備していない。

### 震災時避難経路

園内広場登り棒前⇒小学校体育館前駐車場⇒小学校体育館  
(小学校と合流)

震災時は避難場所で保護者が来るまで園児を保護する。

## ○市立金光吉備小学校（指定避難所）

学校内施設の耐震化工事済み。

現状で防災用備蓄品（食料など）は用意していない。

ヘルメット・防災頭巾など常備していない。

現状で避難所としては施設と敷地空間だけ提供できる。

必要資機材などは震災発生後行政からの搬入が必要。

### 震災時避難経路

校内グランド⇒体育館

指定避難所のなっていることもあり生徒は校内にとどめ保護者の引き取りを待つ。

## ○金光学園中学校

学校内施設の耐震化工事済み。

現状で防災用備蓄品（食料など）は用意してない。

ヘルメット・防災頭巾など常備してない。

指定避難所ではないが震災時被災者を受け入れる空間は確保している。

### 震災時避難経路

校内グランド⇒体育館

震災時は避難場所で保護者が来るまで生徒を保護する。

遠距離通学や寮生なども多いのでその特殊性を考慮しなければならない。

## ○市立金光中学校（指定避難所）

学校内施設の耐震化工事済み。

現状で防災用備蓄品（食料など）は用意してない。

ヘルメット・防災頭巾など常備してない。

現状で避難所としては施設と敷地空間だけ提供できる。

必要資機材などは震災発生後行政からの搬入が必要。

### 震災時避難経路

校内グランド⇒体育館

震災時は避難場所で保護者が来るまで生徒を保護する。

## ○みわ記念病院

耐震化工事済み。

災害医療支援病院の位置付けにあり病院内の被災状態が落ち  
着けば地域に対して人道的に対処する。

行政との間に特別には災害時の取り決めや会合は行われてい  
ない。

夜間休日は当番医 1 名と看護師数名のみで職員はほとんど市  
外から通勤している。

入院患者用の食料・水など 3 日分程度備蓄している。

自家発電できるが燃料は発電機タンクのみ。

薬品は多少在庫あり。

災害時にベッドなどは不足するが 30 人程度仮収容できるス  
ペースがある。

トリアージなど災害に対する準備は遅れている。

## ○ひらい動物病院

岡山県獣医師会では岡山県と岡山市では防災の話が進められ  
ている。

岡山県獣医師会では今年になり岡山県を数区域に分け被災区  
域のペットを近隣の区域で預かる計画を進めている。

福山市の NPO ピースワンが災害救助犬とペット用テント・錢  
湯など貸し出しを行っている。

災害時に病院裏広場である程度のペットの預かりが可。  
避難場所での動物収容においていろいろな問題が起こってい  
るので必要に応じて協力する。

### ○子供の出迎え

須恵区避難計画に則り、平日昼間に震災が発生した場合はまず  
我が身の安全を図り、家族で助け合い第1集合場所へ集まる。  
第1集合場所で支部内の安否確認を行い、必要に応じて救助・救  
護・初期消火活動を協力して行う。

環境が落ち着き周辺の状況が冷静に把握できる状態を待って集  
合場所ごとに話し合い通園通学中の子供の出迎えを行う。

通常災害では幼稚園・学校からのメール連絡などが送信される  
が、震災時は不通になることが予測されるため各支部での判断  
で行動しなければならない。

### ●かならず複数の大人で行動する。

父兄が一人なら健康な大人が協力する。

- 引き取りの時の本人確認ができる証明書を携帯する。
- 出発前には必ず支部の人に目的・予定時間を明らかにしてお  
く。
- 各施設の避難経路を把握し出迎え先で混乱したり無駄に時間

を消費しない。

- 子供の体調を考えて必要に応じた食料・水・応急医療セット・防寒着などを携帯する。

◎小・中学校は耐震化工事を終えているので金光町では避難所指定を受けている。

◎幼稚園・学校とともに食料や毛布等の備蓄がないので何日もの滞在はできない。

◎吉備小学校は須恵区の指定避難所なのでそれを踏まえて避難計画を立てる。

◎市立金光幼稚園・市立金光中学校・金光学園は里見川に遮られているので川の増水、橋の損傷に注意をする。

#### ○避難所

吉備小学校・金光中学校とともに災害に対する備蓄はなく、発電機などの装備もない。

学校ごとに学校内での施設利用計画は作られている。

震災時施設と空間は提供できるが、避難所として運用するための機材は、行政から運搬されなければならない。

そのための搬送計画・運用計画などが行政・学校間でなされていない。

吉備小学校が避難所として開設時に救護所が必要だが、最も近いみわ記念病院と行政間で話し合いはなされていない。

## ○病院

須恵区の近い災害拠点病院は倉敷中央病院と川崎医大病院になる。

予想される倉敷・井笠地域の被害状況から見ても災害拠点病院から派遣される DMAT（ディーマット災害派遣医療チーム）は期待できない。

行政と病院間でも震災発生時に関する会議や協議は行われておらず、須恵区としては病院自体の被災状況など状況に応じた対処と病院による人道的協力に頼るしかない。

## ○ペット

震災発生時に余裕があればペットも避難しなければならないし、落ち着けばペットを保護するのは当然の行為である。

ただし避難所においては避難住民のアレルギーや鳴き声などの問題で動物の生活環境を考慮した上での収容が必要となる。

### ●災害発生時に備えて各家庭で持ち出し用のリードやゲージ。

食糧の準備が望まれる。

### ●比較的早くペットフードの支援は予測されるが、ペット間でのけんかによる怪我やストレス障害を防ぐため獣医師会などの提携が望まれる。

### ●平時において飼い主に対し獣医師による勉強会開催も望ましい。

# 須恵区の皆様へ

地震はいつ来るかわかりません。平日の昼間ですと子供たちは幼稚園や小中学校で勉強しています。須恵区の防災計画では大震災発生時、皆さんはまず我が身の安全、身近な家族の安全を図り、次に第1集合場所へ集まり支部ごとに助け合うことになっております。そこで安全を確認した時最も心配なのが子供たちの安否でしょう。

環境が落ち着き周辺の道路状況などが把握できたら子供の出迎えを行わなければいけません。

- 幼稚園・小中学校は先生が責任を持って避難し迎えを待っています。
- 小中学校はすべて耐震工事を終え災害に強くなっています。
- 幼稚園・学校に食料や毛布の備蓄はありません。
- 大規模災害時は電話・メールが不通になります。
- 吉備小学校は須恵区の避難所ですので、出迎えを焦らないでください。

次のことに注意して出発して下さい。

- 保護者が一人なら健康な大人が協力して複数で行動する。
- 引き取りの時本人確認できる証明書ができるだけ携帯する。
- 出発前に必ず支部の人に目的・予定時刻を明らかにする。
- 各施設の避難経路を把握し出迎え先で混乱したり無駄に時間を消費しない。
- 子供の体調を考えて必要に応じた食料・水・応急医療セット・防寒着などを携帯する。

●市立金光幼稚園・中学校・金光学園は里見川に遮られているので川の増水、橋の損傷に注意して行動する。

## 各施設の避難経路

### ◎市立金光幼稚園

園内広場登り棒前⇒金光小学校体育館前駐車場⇒小学校体育館（小学校と合流）

### ◎金光学園こども園

園内広場ポールスタンド下⇒金光図書館南駐車場⇒金光教南側広場

### ◎市立金光吉備小学校

校内校庭⇒体育館

### ◎市立金光中学校

校内校庭⇒体育館

### ◎金光学園中学校

校内校庭⇒体育館

浅口市立金光幼稚園

金光学園こども園

浅口市立金光吉備小学校

浅口市立金光中学校

金光学園中学校

須恵区自主防災会

平成28年12月17日